



令和6年度 公開講座（高校生対象）

誰もが暮らしやすい社会について考えよう

共生社会とは、障害がある、ないにかかわらず、お年寄りも若い人も、すべての人がお互いを支え合い、生き生きとした人生を送ることができる社会のことです。認知症について学びながら、誰もが暮らしやすい社会を作るために今の自分達の立場でできること、将来の自分達にできることを見つけていきましょう。

日時	令和6年8月20日(火) 13時30分～15時30分
講師	県立広島大学 保健福祉学部保健福祉学科 看護学コース 准教授 渡辺 陽子 准教授 沖西 紀代子
会場	県立広島大学三原キャンパス4号館 4103講義室 (三原市学園町1-1)
対象	高校生
定員	20名
受講料	無料
申込締切	令和6年7月31日(水)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120（平日9時00分～17時00分） FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和 6 年度公開講座「誰もが暮らしやすい社会について考えよう」

内容	<p>1 誰もが暮らしやすい社会について考えよう</p>	<p>渡辺 陽子 沖西 紀代子</p>
受講条件	<p>・「共生社会」とはどのような社会か、について参加者同士で考えます。 ・認知症を引き起こす病気や、心の変化について学びます。 ・誰もが住みやすい社会について、グループワークを通して、参加者全員で考えます。</p> <p>・講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。 ・飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。 ・咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。 ・熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると 感じる場合、出席をご遠慮ください。</p> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>	
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」または QR コードからお申込み ください。 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=915</p>  <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルターの設定をされている 場合は、pu-hiroshima.ac.jp からのメールを受信できるよう設定をお願いします。 す。</p>	